

**令和元年度 事務事業総点検シート(1)**  
**[平成30年度事務事業]**

<b>一般会計</b>		<b>事務事業分類</b>	<b>簡易点検</b>
<b>事務事業名</b>	重症障害者在宅医療的ケア支援	<b>シート番号</b>	A 一般事務事業 11-165
<b>担当部署名</b>	健康福祉 局 障害福祉 部 障害者支援 課	<b>評価責任者(課長名)</b>	増田

**Ⅰ. 基本情報**

<b>基本情報</b>	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け	
			施策	3	障害者等が自分らしく輝いて暮らせる地域社会の実現	無	
	2	事業開始年度	平成 15 年度		終了(予定)年度	— 年度	
	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	堺市重症障害者(児)医療的ケア実施要綱				
	4	関連計画	第4次堺市障害者長期計画				
5	事業実施の経緯	重症障害者の家族の看護の負担を軽減する必要があったため平成15年度から事業を開始した。					

**Ⅱ. 事業概要**

<b>事業概要</b>	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )			
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としているのか)	常時家族の介護を必要としている重度障害者(児)			
	8	事業の目的 (どのような状況にしたいのか)	重症障害者(児)の家族の介護の負担を軽減し、障害者(児)やその家族の福祉の増進を図る。			
	9	事業内容 (スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	支給決定を受けた障害者(児)に対し、本市と契約をしている事業所(訪問看護ステーション)から医療的ケアを行う看護師を派遣し、家族に代わり重症障害者(児)の介護を行う。これにかかる費用について、すべてまたは一部を本市から事業所へ支払う。 (平成31年3月末日現在の契約事業所は10か所)			
	10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( )			
		契約民間事業者				

**Ⅲ. 投入量**

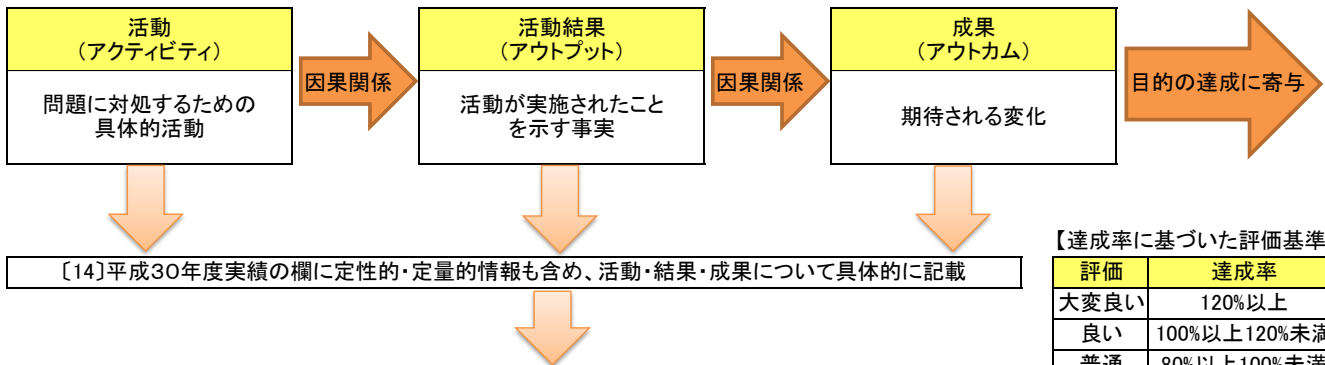
	項 目	単 位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
<b>事業コスト</b>	11 事業費 (a)	千円	1,886	2,372	1,703	2,014	
	主な事業費内訳	委託料	千円	1,886	2,372	1,703	2,014
			千円				
			千円				
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円	73	86	58	200
		市債	千円				
		その他( )	千円				
		一般財源	千円	1,813	2,286	1,645	1,814
12	人件費 (b)	千円	820	820	820	810	
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	2,706	3,192	2,523	2,824	

## 令和元年度 事務事業総点検シート(2)

<b>事務事業名</b>	重症障害者在宅医療的ケア支援	<b>シート番号</b>	11-165
--------------	----------------	--------------	--------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

#### 【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

#### 事業の活動内容や成果

平成30年度実績							
活動実績と成果	14	<p>常時家族の看護が必要な重症障害者(児)のいる家族に対し、本市と委託契約した事業所より専門知識を持つ看護師を派遣した。平成30年度は延べ137時間派遣し、常時介護をしている家族の負担を軽減した。</p>					
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		利用時間	目標値	-	-	-	-
			実績値	144	181	137	-
			達成率	-	-	-	-
			評価	-	-	-	-
	算出方法・設定根拠など		延べ時間(事業の性質上、数値化した目標の設定は困難であるため、目標値を設定していない。)				
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		利用時間	目標値	-	-	-	-
			実績値	-	-	-	-
達成率			-	-	-	-	
評価			-	-	-	-	
算出方法・設定根拠など							

#### 業績の分析

	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
17	<p>延べ利用時間数について、平成29年度は一時的に増加したが、30年度は28年度とほぼ同じ水準であり、同事業に登録した市民による利用のニーズは変わらないものと考えられる。</p>

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。